

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 2111

科目概要記入欄

1. 開設大学	広島大学 生物生産学部		開催方法		<input checked="" type="checkbox"/> 対面（瀬戸内 CN 国際共同研究センター水産実験所） <input type="checkbox"/> オンライン（同時・録画・資料提示） <input type="checkbox"/> その他（ ）													
	2. 正式科目名 副題	瀬戸内海の養殖水産物を学ぶ総合演習 (Practice on economic marine invertebrates and seaweeds in the Seto Inland Sea)			配当年次	1~4 年												
	受入学年	1~4 年																
3. 担当教員名	学問分野	番号	33	名称	水産学													
4. 単位数	2 単位		5. 開講学期	後期集中														
6. 開講期間 曜日・時間	2027 年 1 月 19 日（火）～2027 年 1 月 22 日（金）																	
7. 基礎知識の有無	・「基礎知識を必要とする科目」（生物学・水産学） ・「基礎知識を必要としない科目」																	
8. 募集人数	10 人		9. 選考方法	書類選考														
10. 科目内容・ 授業計画	<p>本演習は、瀬戸内海に面した広島大学瀬戸内 CN 国際共同研究センター水産実験所（広島県竹原市）で実施されます。</p> <p>瀬戸内海は、沿岸域をおもな生息場とする魚類の供給源として重要な海域で、沿岸漁業と養殖業が全国の生産量の約 2 割に相当します。また、総生産量および総生産額の両面で、沿岸漁業よりも、養殖業の貢献が全国に比べて大きいです。中でも、カキおよびノリ養殖の寄与が極めて大きく、両方で瀬戸内海の総養殖生産量の約 9 割を占めています。</p> <p>本演習では、おもに非魚類の有用水産物として、カキやノリを含む、海産無脊椎動物や海藻の分類学、形態学、生理生態学の基礎について観察や分析により習得します。さらに、水産実験所近隣の、栽培漁業センター、カキやノリの養殖施設の見学および加工体験、食品工場での水産加工品の製造実習を行うことで、瀬戸内海的环境と生物の特徴、水産物の 1 次産業（増養殖）から 2 次産業（加工）までの理解を深めます。</p> <table border="1"> <tr> <td>1/19（火）</td> <td>14:00-14:40 15:00-16:10 16:30-18:30</td> <td>受付・ガイダンス 養殖施設見学（広島県栽培漁業協会：種苗生産） 演習に関する課題学習</td> </tr> <tr> <td>1/20（水）</td> <td>8:30-10:00 10:00-12:00 13:00-18:00</td> <td>講義「有用海藻の生物学」 実習「有用海藻の観察・同定・実験」 養殖施設見学（広島県福山市田島漁協：ノリ養殖）</td> </tr> <tr> <td>1/21（木）</td> <td>9:00-10:00 10:30-11:30 13:00-15:00 15:00-18:30</td> <td>講義「カキに関する話題提供」 養殖施設見学（広島県安芸津町安芸津漁協：カキ養殖） 実習「カキ等の観察および実験」 発表スライド作成</td> </tr> <tr> <td>1/22（金）</td> <td>8:00-8:30 9:30-12:00 12:00-13:00 13:00-14:30 14:30-16:00 16:00-</td> <td>水産実験所清掃 レトルト食品製造講義・実習（以下、広島大学統合生命科学研究所） 試食・昼食 発表スライド作成・発表練習 発表会・まとめ 解散</td> </tr> </table>						1/19（火）	14:00-14:40 15:00-16:10 16:30-18:30	受付・ガイダンス 養殖施設見学（広島県栽培漁業協会：種苗生産） 演習に関する課題学習	1/20（水）	8:30-10:00 10:00-12:00 13:00-18:00	講義「有用海藻の生物学」 実習「有用海藻の観察・同定・実験」 養殖施設見学（広島県福山市田島漁協：ノリ養殖）	1/21（木）	9:00-10:00 10:30-11:30 13:00-15:00 15:00-18:30	講義「カキに関する話題提供」 養殖施設見学（広島県安芸津町安芸津漁協：カキ養殖） 実習「カキ等の観察および実験」 発表スライド作成	1/22（金）	8:00-8:30 9:30-12:00 12:00-13:00 13:00-14:30 14:30-16:00 16:00-	水産実験所清掃 レトルト食品製造講義・実習（以下、広島大学統合生命科学研究所） 試食・昼食 発表スライド作成・発表練習 発表会・まとめ 解散
1/19（火）	14:00-14:40 15:00-16:10 16:30-18:30	受付・ガイダンス 養殖施設見学（広島県栽培漁業協会：種苗生産） 演習に関する課題学習																
1/20（水）	8:30-10:00 10:00-12:00 13:00-18:00	講義「有用海藻の生物学」 実習「有用海藻の観察・同定・実験」 養殖施設見学（広島県福山市田島漁協：ノリ養殖）																
1/21（木）	9:00-10:00 10:30-11:30 13:00-15:00 15:00-18:30	講義「カキに関する話題提供」 養殖施設見学（広島県安芸津町安芸津漁協：カキ養殖） 実習「カキ等の観察および実験」 発表スライド作成																
1/22（金）	8:00-8:30 9:30-12:00 12:00-13:00 13:00-14:30 14:30-16:00 16:00-	水産実験所清掃 レトルト食品製造講義・実習（以下、広島大学統合生命科学研究所） 試食・昼食 発表スライド作成・発表練習 発表会・まとめ 解散																
11. 試験・評価方法	課題 50 点，発表 50 点で評価します																	
12. 別途負担費用	<p>●実費：7,000 円（授業期間中の食事費等を含む）を現地で徴収します。また、集合場所への旅費は自己負担です。</p> <p>●傷害保険・賠償保険：事前に学生教育研究災害傷害保険ならびに学研災付帯賠償責任保険（財団法人日本国際教育支援協会）に加入しておいてください。</p>																	

13. その他特記事項	<p>● 開始日時：1月19日（火）14:00（昼食を済ませておいてください）</p> <p>● 開催場所：広島大学瀬戸内 CN 国際共同研究センターブルーイノベーション部門水産実験所 〒725-0024 広島県竹原市港町 5-8-1 ホームページ http://fishlab.hiroshima-u.ac.jp</p> <p>● 初日の集合場所は上記の水産実験所です。自家用車での水産実験所への集合は禁止します。 * 宿泊地は水産実験所、解散場所は東広島キャンパスです（下記参照）。最終日の朝、バス（こちらで手配）で、竹原から東広島へ移動します。 * 水産実験所から徒歩圏内（約10分）にコンビニエンスストアがあります。食事は、朝、昼、夕の3食こちらで手配します。</p> <p>● 解散場所：広島大学大学院統合生命科学研究科東広島キャンパス 〒739-8528 広島県東広島市鏡山 1-4-4 * 最終日の昼食後（16:00）に解散。東広島キャンパスから JR 西条駅行きの路線バスが出ています（帰りのバスは各自負担）。 https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/higashihiroshima</p> <p>● 注意事項：①水産実験所、東広島キャンパスともに全面禁煙です。屋内・屋外のいづれにも喫煙場所はありません。また、実習期間中の飲酒は厳禁です。<u>これらが守れない受講者には単位認定しません。</u> ②天候等により、上記スケジュールに変更がある可能性があります。</p> <p>● 対象学生：生物学または水産学の基礎知識を持つ学生。</p> <p>● 予習・復習へのアドバイス：日本や瀬戸内海の沿岸の生物や自然、漁業・養殖業について、情報収集を事前にしておくこと（参考：水産実験所 https://fishlab.hiroshima-u.ac.jp/のサイドバーから「瀬戸内海の生き物」「実習・演習に関する学術用語の解説」）</p> <p>● 持ち物：マイナ保険証か資格確認書、釣具（釣り希望者のみ）、ノート PC など、筆記用具、合羽または傘、洗面具、タオル、着替え、身の回り品、体調に不安のある人は飲み慣れた薬等 * 養殖施設・加工場の見学のため、服装は長袖、長ズボン、濡れたり汚れたりしてもかまわない靴が望ましいです。野外設備の見学があるので、雨天に備えて、合羽または傘を持参してください。 * 食品工場での実習では、髪の毛の長い人は、髪をまとめるヘアゴム等を持参してください。</p> <p>● 履修の辞退は原則できません。やむなく欠席する場合は、必ず広島大学生物学系総括支援室まで電話またはメールでご連絡ください。ただし、2027年1月15日（金）正午以降の欠席連絡は、<u>食費を実費負担</u>していただきます。</p> <p>● 本授業科目は、広島大学を含む中国地方・広域単位互換ネットワークの大学および北海道大学、京都大学、長崎大学の農学・生物学の基礎知識を持つ学生向けに開講されるものです。外国人の受講者がいる場合は、部分的に英語で説明を行います。</p> <p>【問合せ・連絡先】 広島大学生物学系総括支援室（学士支援担当） 〒739-8528 広島県東広島市鏡山 1-4-4 TEL 082-424-7915 FAX 082-424-6480 sei-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp 広島大学瀬戸内 CN 国際共同研究センターブルーイノベーション部門水産実験所 〒725-0024 広島県竹原市港町 5-8-1 TEL 0846-24-6781 FAX 0846-23-0038 主担当教員：（准教授 加藤亜記）katoa@hiroshima-u.ac.jp （特任助教 柴田淳也）jshiba@hiroshima-u.ac.jp</p>						
14. 社会人受講	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="459 1973 1161 2029">科目等履修生（単位付与）として受け入れ</td> <td data-bbox="1161 1973 1315 2029">可</td> <td data-bbox="1315 1973 1457 2029">否</td> </tr> <tr> <td data-bbox="459 2029 1161 2080">聴講生（単位認定不要）として受け入れ</td> <td data-bbox="1161 2029 1315 2080">可</td> <td data-bbox="1315 2029 1457 2080">否</td> </tr> </table>	科目等履修生（単位付与）として受け入れ	可	否	聴講生（単位認定不要）として受け入れ	可	否
科目等履修生（単位付与）として受け入れ	可	否					
聴講生（単位認定不要）として受け入れ	可	否					